

冠山峠道路等の開通効果を最大化・持続化するための
道づくり検討会

令和8年8月28日(金)

本日の予定

1. 検討会の設立・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料1

2. 議事

議題1. 丹南地域の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料2

議題2. ストック効果の最大化・持続化に向けた課題と調査・分析方法・・・・・資料3

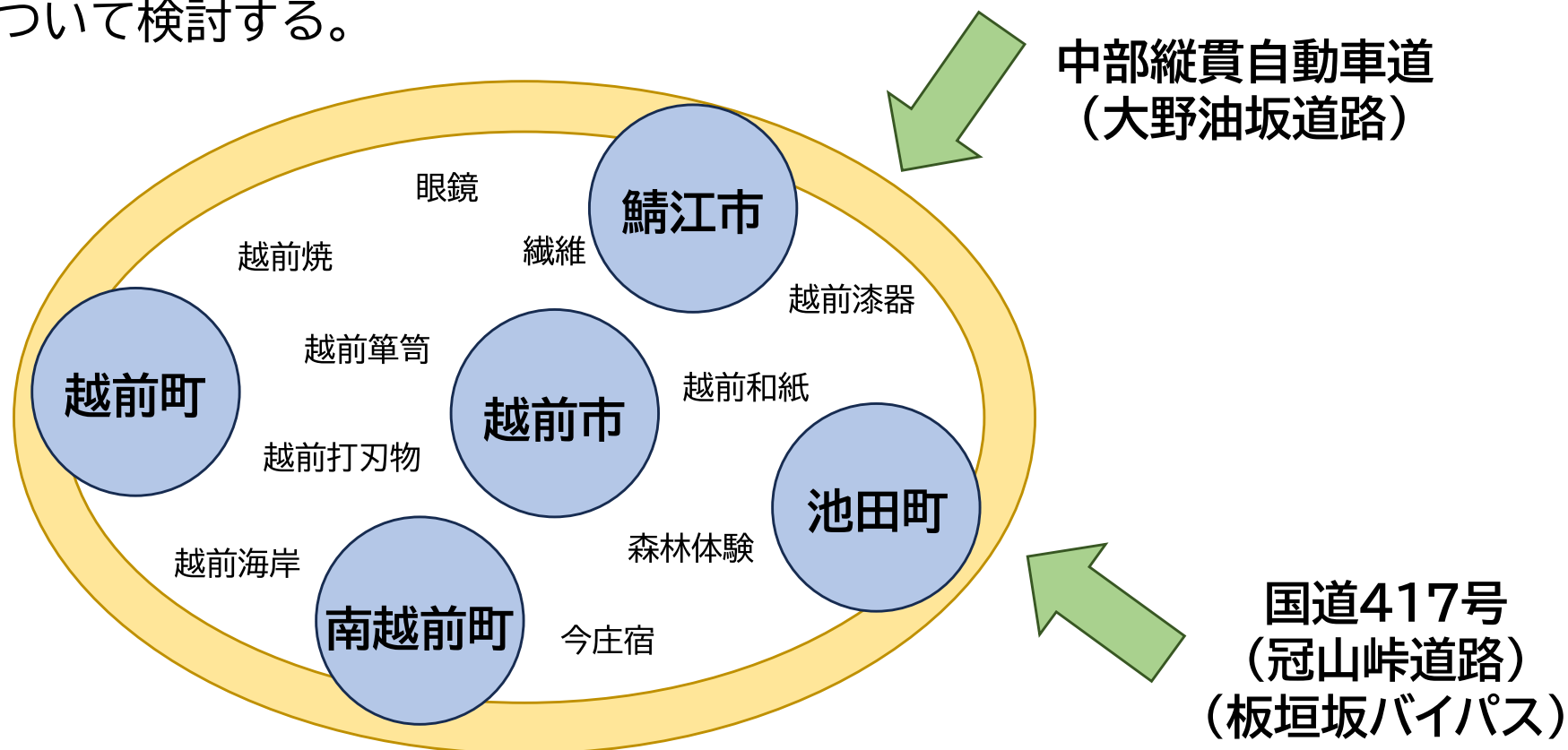
議題3. 意見交換

3. 今後のスケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料4

検討会の設立

国道417号冠山峠道路や板垣坂バイパスの開通により中京方面から池田町への来訪者が増加しており、加えて今後は中部縦貫自動車道県内全線開通による**ストック効果の丹南地域への波及も期待**される。

これらの**効果を最大化・持続化**するには、円滑な道路交通の確保が不可欠であるため、この地域に集積する**伝統工芸・地場産業等の地域資源を活かした周遊道路の機能強化や災害に強い道路を構築**することを目的に、**今後の地域の道づくりのあり方**について検討する。



検討会メンバー

(敬称略)

	氏 名	職 名
学識者	川本 義海	福井大学学術研究院工学系部門 教授
観光・商工	畑中 容子	(公社) 福井県観光連盟 専務理事
	半藤 貴子	福井県丹南広域観光協議会 事務局次長
	内田 徹	(一社) S O E 代表理事
道路利用者	平谷 守	(一社) 福井県自動車会議所 専務理事
	中川 伸一郎	福井県レンタカー協会 会長
行政	久野 茂嗣	福井県丹南土木事務所 所長
	伊藤 裕一	福井県丹南土木事務所鯖江丹生土木部 部長
	伊戸 康清	福井県土木部道路建設課 課長
	鈴木 達久	鯖江市都市整備部 部長
	山田 嘉晴	越前市建設部 部長
	山崎 政弥	池田町 総括監理官
	中村 公一	南越前町建設整備課 課長
	荒井 基志	越前町 建設理事
オブザーバー	滋野 勝稔	国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所 副所長

検討会で議論いただきたいこと

目的

丹南地域に集積する伝統工芸・地場産業等の地域資源を活かした
周遊道路の機能強化や災害に強い道路の構築



『機能強化ルート』の設定、道路の課題の抽出



短中期的対策

～ 現道を最大限活用 ～

- 道路拡幅
- 交差点改良（右折、左折レーンの設置等）
- 路面標示の改善（区画線等）
- 施設補修（舗装、ガードレール等）
- 分かりやすい案内看板の設置 など



長期的対策

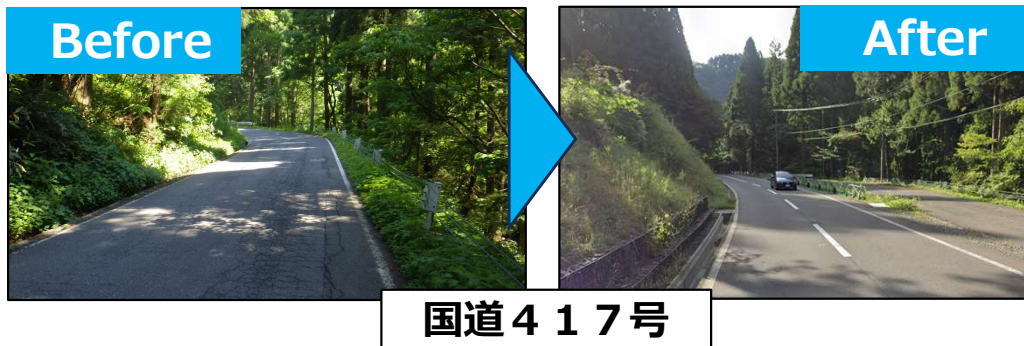
～ 新たな道路整備 ～

- バイパス整備 など

※将来の道路整備プログラムに掲載
する路線を想定

対策のイメージ

道路拡幅(福井県：池田町)



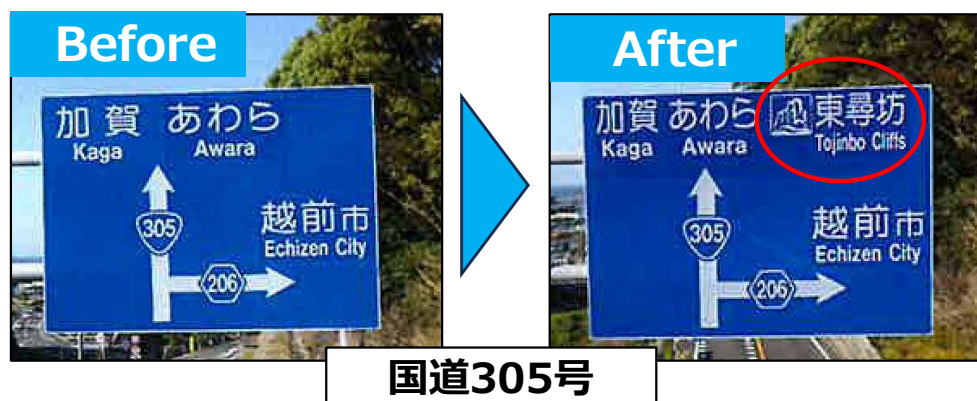
冠山峠道路開通に間に合わせて狭隘区間を改良
(線形改良+拡幅) し、交通を円滑化

右折レーン設置(福井県福井市)



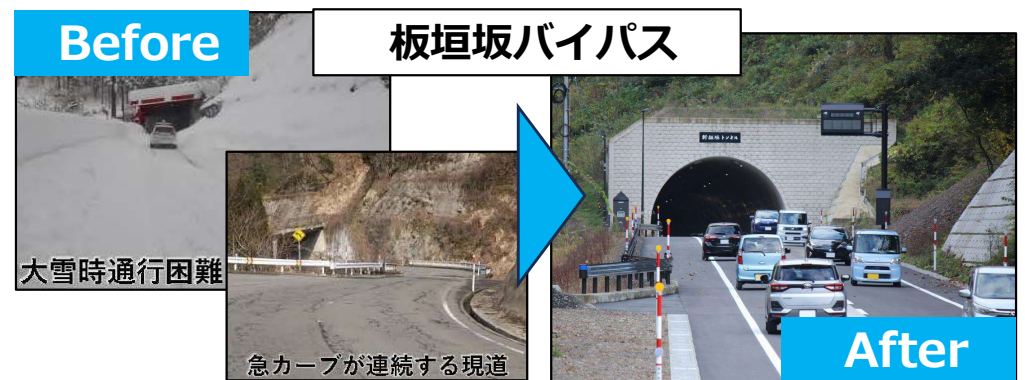
右折レーンの新設により
直進車の通行を円滑化

分かりやすい案内看板の設置 (福井県：南越前町)



ピクトグラム[※]の導入、表示の簡素化により
分かりやすいサインで目的地へ誘導

バイパス整備(福井県：池田町)



急勾配・線形不良区間を解消し、安全で
円滑な交通と地域の交流・連携を促進

検討会の予定

令和8年8月28日
第1回 検討会

検討会(複数回)

とりまとめ

■ 検討会の設立

- ・ 検討会の設置
(学識者、観光・商工、道路利用者、行政)
- ・ スケジュール

■ 丹南地域の現状

- ・ 丹南地域の特性(道路・交通、商工・観光等)
- ・ 地域課題と調査・分析方法

■ 周遊道路の機能強化・災害に強い道路の構築に向けた今後の地域の道づくりのあり方

- ・ 主要観光地等へのヒアリング、個別課題の抽出
- ・ 機能強化ルートの方角性・設定
- ・ 課題箇所の対策案・効果検証

<取りまとめイメージ>

- ・ 丹南地域において、道路整備効果を最大化・持続化するための道づくりのあり方をとりまとめ
(目標年度:2040)